

# 世界腎臓デー 2017 in 福島

— World Kidney Day 2017 in FUKUSHIMA —

**2017年 3月 23日 (木)**

**19:00～20:55**

**コラッセふくしま 4階 多目的ホール**

19:00～19:10

情報提供

中外製薬株式会社

19:10～19:20

ごあいさつ

福島県立医科大学医学部 生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座  
特任教授 旭浩一 先生

座長：福島県立医科大学医学部 糖尿病内分泌代謝内科学講座 主任教授 島袋充生 先生

19:20～19:50

基調講演

**「地域で取り組む生活習慣病・重症化予防対策」**

鮫川村役場 保健センター 所長 村山通子 様

座長：福島県立医科大学医学部 腎臓高血圧内科学講座 主任教授 風間順一郎 先生

19:50～20:50

特別講演

**「腎臓を守る5つの健康習慣」**

新潟大学大学院医歯学総合研究科 地域医療長寿学講座 特任准教授 若杉三奈子 先生

ごあいさつ

福島県慢性腎臓病対策協議会 代表 / 福島労災病院 院長 渡辺毅 先生

- 日本医師会生涯教育講座単位申請中
- 日本薬剤師会研修センター単位申請中
- 福島県病院薬剤師会生涯研修認定制度1単位申請中
- 日病薬病院薬学認定制度(Ⅲ-2 連携)申請中

※終了後、情報交換会の場をご用意致しております。  
お問い合わせ先 (中外製薬: TEL024-933-6303)

共催：福島県慢性腎臓病対策協議会・中外製薬株式会社

後援：J-CKDI・日本腎臓財団・福島県立医科大学 生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座

福島県・福島市・福島県医師会・福島市医師会・全国健康保険協会 福島支部

福島県薬剤師会・福島県病院薬剤師会・福島薬剤師会・福島県栄養士会

## 「毎年3月第2木曜日は“世界腎臓デー”」

世界腎臓デーは、慢性腎臓病（CKD）の早期発見と治療の重要性を啓発する国際的な記念日として、2006年に国際腎臓学会（ISN）と腎臓財団国際協会（IFKF）によって共同で提案され毎年3月の第2木曜日に実施することが定められました。

日本における慢性腎臓病（CKD）の患者数は推計1,330万人。治療が必要とされる患者さんだけでも約600万人と推測されており、その数の多さから「新たな国民病」とも言われています。慢性腎臓病は、簡単にいえば人工透析の予備軍であり、脳梗塞・心筋梗塞などとも関連が指摘される病気ですが、新しい疾患概念であることや自覚症状が少ない病気であることなどから、その危険性は十分に知られているとは言えません。そこで、広く一般の方々に、この病気について知ってもらおう、と定められたのが、この“世界腎臓デー”です。

